## •••• 当院のリハビリについて ••••

急な病気や手術などで入院した患者さんに対して、リスク管理を行いながら早期離床と廃用症候群※の予防を行っています。リハビリの対象は主に脳卒中、骨折、脊椎疾患、人工関節、肺炎、がん、心不全、心筋梗塞、大動脈疾患、廃用症候群など幅広い病気を対象としています。症状によって理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の職種が1人ひとりに合わせたリハビリを実施しています。

※廃用症候群…長期間の安静状態により、身体能力の大幅な低下や精神状態に悪影響をもたらす状態。



Physical therapist

### 理学療法士

歩く、立つ、座る、寝返りなどの、基本的な 動作能力の回復を図ります。安静度に合わせ て、患者さんの能力を考慮しながら行います。





Occupational therapist

### 作業療法士

高次脳機能障害\*\*や食事・更衣・排泄・入浴などのセルフケアができない場合、その能力の改善のためのリハビリを行います。また、必要に応じて社会復帰のための訓練などを行います。

※高次脳機能障害…事故や病気などにより脳が損傷を受け、思考・記憶・行為・言語・注意などの脳の機能に障害が起きた状態。



St

Speech language hearing therapist

### 言語邶見上

聴く・話す・食べることが困難になった場合 に補聴器の装着や人工内耳の調整、発声練習、 摂食嚥下訓練\*を行います。

※摂食嚥下訓練…水分や食べ物を飲み込む訓練。



### 次のページへ GO!



はじめに

療法、 <u>C</u> ビリ室と運動負荷試験室の新設により、 循環器疾患の患者さんに対して病棟以外 2021年にリハビリテ 療法を行えない が必要となった患者さんに対して、 に骨折や脳卒中、 んを診る3次救急医療 当院は、 近年、 の面積は約1.3倍になり、 をリニューアル 作業療法、 各科入院中にリハビリテー ション機能を有 その件数は増加傾向が続いて 患者さんが増えたため、 わる重ね 言語療法を行っていま ションが行えるように ショ しまし |関の急性期間 肺炎などの治療 ンセンター ションセン 同セン ション で各



リハビリテーション科 主任診療科長 日本リハビリテーション医学会 リハビリテーション科 専門医・指導医

# 鈴木 禎

すずき・ただし



# ロボットスーツ HÅL®

ALS (筋萎縮性側索硬化症) などの難病 の患者さんにロボットスーツ HAL® を着用 してもらい懸架式トレッドミルで歩く練習 をします。練習により下肢の廃用が予防さ れ歩行能力の維持につながります。





# リハビリテーションセンター

ルームツアー!



リニューアルされたリハビリテーション センターでは、様々な病気・症状に対応 した幅広いリハビリを行うことができま す。新しく導入したリハビリや設備につ いてご紹介します!

言語 聴覚室 言語 受付 心肺運動 聴覚室 更衣室 負荷試験室 合▶ 心臓リハビリ室 Ġ

理学療法室

トレッドミル ※ランニングマシン のようなもの

作業療法室

# 術前呼吸器外来

check 4

当院では、手術後の肺炎などの合 併症予防のために、手術前から呼吸 器リハビリを行っています。ポー テックス・コーチ2(吸い込む空気の 量が分かる練習器具)を用いた呼吸 訓練や筋トレなどを指導しています。

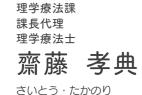


check 5

## 階段を設置

歩行訓練用の階段を導入し、リハビリ室 で安全に練習することができるようになり ました。









check 1

## 心臓リハビリ外来がスタート

今回の改修で心臓リハビリ室と運動負荷試験 室を新設しました。対象は狭心症、心筋梗塞、 心臓血管外科手術後の患者さんとなります。医 師の指示で運動負荷試験を行い運動の強さを決 めて行います。

## Q. 運動負荷試験とは?

運動時の酸素摂取量を測定することで、体に 負担が少ない運動の強さを求める検査になりま す。検査はマスクをつけて自転車をこぎ、酸素 摂取量と心電図、血圧を測定しながら行います。





check 2

## ADL(日常生活動作)設備

ADLとは、日常生活を送るうえで必要な基本的動作のことです。今回の改修で新た に ADL 訓練用の設備を導入し、階段昇降、入浴動作、トイレ動作など生活に必要な 動作をリハビリ室で練習することができるようになりました。

